

短い3学期、一日一日を大切に！ ～自分を成長させる行動を～

校長 山田 吉夫

3学期が始まって、まだ2週間ですが、もう2月に入ります。奄美市では、新型コロナウイルス感染者拡大の影響もあり、1月11日から4日間の臨時休業となりました。短い3学期がさらに短くなったことを受け、1月17日の始業式では、子供たちに次の3点について話をしました。

1点目は、「病気やけがに気を付けて、毎日元気に過ごしましょう。」ということです。

残り少ない3学期の貴重な日々が、これ以上失われないように願って話をしました。現在、本校では、どの学年も通常の授業を行うことができます。子供たちが成長するためには、まず、心と体の健康が前提があると改めて実感しています。新型コロナウイルス感染防止対策については、学校から御家庭に様々な依頼をしているところですが、保護者の皆様の御理解・御協力には、いつも心から感謝しております。

2点目は、「毎日、何か一つでも自分を成長させる行動をしましょう。」ということです。

例えば、「自分から進んで挨拶をする。」「自分から進んで勉強する」「自分から進んでお手伝いをする。」など、主体的に行った望ましい行動の積み重ねが、必ず成長に繋がっていくと思います。短い3学期ですが、それを意識して過ごすことが重要と考えています。毎朝、校門で子供たちを迎えている時、1年生の男子児童が、「今日、自分から挨拶できたよ。1ポイント!」と言って、うれしそうに話をしてくれます。これからも毎日、自分を成長させる“1ポイント”をどんどん貯めていくことを願っています。

3点目は、「感謝の気持ちを持ちましょう。」ということです。3学期は、1年間のまとめとなる期間です。ここまで毎日、健康で過ごしてきたことに感謝し、それを支えてくれた家族に感謝し、学校の友達や先生、習い事の先生など、自分を成長させてくれたあらゆる人々に感謝の気持ちを持ってほしいと思います。感謝の気持ちをもつということは、自分自身を客観的に評価することにも繋がります。今年1年間の自分自身を振り返り、次の学年での目標をしっかりとめるように3学期を過ごしてほしいと思います。

令和3年度の卒業式・修了式の日、全ての児童に“満足の笑顔”が見られるように、3学期の教育活動を充実させていきたいと思っています。

2学期終業式・3学期始業式

17日(月)に1週間遅れで3学期がスタートしました。2学期終業式は感染症拡大が落ち着いたこともあり、全校児童が体育館に集まって実施しました(1・2年生は初めて?)が、3学期は再びリモートにて実施となりました。今後も完全収束までは3密を回避しながら学校での教育活動を進めてまいります。



【2学期終業式の様子】



【再びリモートでの3学期始業式の様子】

実田はるな先生着任!

新しい養護教諭として、

実田(さねだ)はるな先生が着任されました。着任早々、学校における感染症対策の第一線で活躍してくださっています。



☆お知らせ☆

◎「新型コロナウイルス感染症による小学校休業等対応助成金・支援金」期間延長について

標記の周知依頼が来ております。小学校の臨時休業に伴い、子どもの世話を行うために、契約した仕事ができなくなった方などが対象です。詳しくは厚生労働省ホームページにて御確認ください。